

2015年度第3四半期 決算説明資料

2016年2月3日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

連結営業利益139億円 増収減益



フジテレビ

- 放送収入の減収により減益
- 下期は営業費用の削減が進捗

生活情報

- セシール事業の施策が奏功
暖冬の影響を受けながら大幅増益
- ディノス事業のテレビ通販好調

映像音楽

- パッケージは市場縮小を受け減収
- 配信、ライブ、MDなどノンパッケージは一層拡大

都市開発

- グランビスタが貢献、ホテル・レジャー施設好調
- サンケイビル ビル賃貸は堅調、住宅販売も好調
第4四半期は開発事業で大きな貢献を見込む

業績概要

連結	第3四半期			9ヶ月累計		
	2015年 10月～12月	2014年 10月～12月	増減率	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	162,070	159,250	1.8%	473,806	465,892	1.7%
営業利益	9,071	8,669	4.6%	13,976	18,187	▲23.2%
経常利益	11,580	11,096	4.4%	19,750	28,431	▲30.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,584	7,464	15.0%	13,663	19,625	▲30.4%

※2014年度の経常利益および当期純利益には、伊藤忠・フジ・パートナーズ(株)の持分法適用関連会社化による負ののれん発生益(約62億円)が含まれます。

フジテレビ	第3四半期			9ヶ月累計		
	2015年 10月～12月	2014年 10月～12月	増減率	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	71,168	77,432	▲8.1%	217,798	234,411	▲7.1%
営業利益	3,938	4,834	▲18.5%	2,921	8,853	▲67.0%
経常利益	4,052	4,853	▲16.5%	3,848	9,002	▲57.2%
当期純利益	2,647	3,008	▲12.0%	2,399	5,486	▲56.3%

セグメント別業績【9ヶ月累計】

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
放送	239,894	256,415	▲6.4%	4,968	11,108	▲55.3%
制作	38,570	37,832	1.9%	1,913	2,040	▲6.2%
映像音楽	35,807	40,645	▲11.9%	41	234	▲82.4%
生活情報	101,936	101,743	0.2%	1,312	▲382	-
広告	30,643	32,737	▲6.4%	246	421	▲41.5%
都市開発	57,438	27,985	105.2%	4,940	3,667	34.7%
その他	19,672	20,194	▲2.6%	494	850	▲41.9%
調整額	▲50,157	▲51,661	-	60	247	-
連結	473,806	465,892	1.7%	13,976	18,187	▲23.2%

《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

セグメント別業績【第3四半期】

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2015年 10月～12月	2014年 10月～12月	増減率	2015年 10月～12月	2014年 10月～12月	増減率
放送	79,402	86,109	▲7.8%	4,525	5,467	▲17.2%
制作	12,075	12,750	▲5.3%	470	754	▲37.6%
映像音楽	11,945	12,945	▲7.7%	181	291	▲37.8%
生活情報	38,727	39,573	▲2.1%	1,790	1,167	53.4%
広告	10,743	11,336	▲5.2%	137	196	▲30.2%
都市開発	18,344	6,630	176.7%	1,783	481	270.4%
その他	6,779	7,201	▲5.9%	221	357	▲38.0%
調整額	▲15,948	▲17,297	-	▲39	▲46	-
連結	162,070	159,250	1.8%	9,071	8,669	4.6%

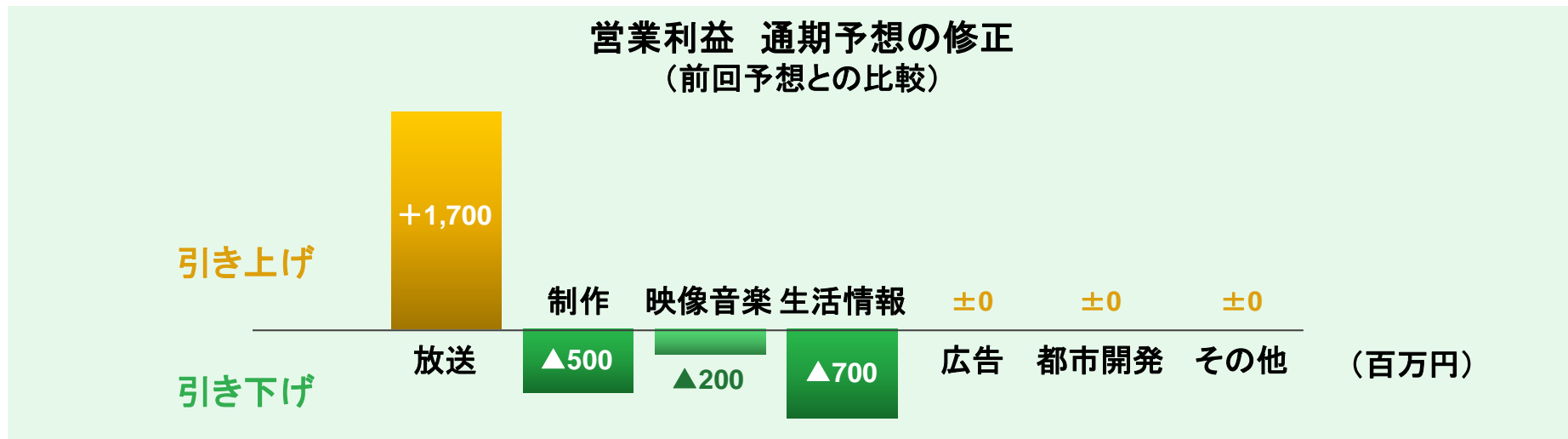
《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

通期連結業績予想 216億円に引き上げ



フジテレビ

- 見込み以上の費用コントロールにより上方修正
放送収入合計(タイム+スポット)の予想は修正なし

映像音楽

- パッケージ制作の子会社が下方修正 市場縮小の影響
- ポニーキャニオンは第4四半期に期待作品をリリース

制作

- 番組制作の受注減少を見込む

生活情報

- 冬物シーズンの高い気温が影響し、第3四半期は衣料等の売上が鈍化
セーニール事業の諸施策による経営改善基調は揺るがず

2015年度 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	636,800	644,000	▲7,200	
営業利益	21,600	21,300	300	
経常利益	28,500	27,300	1,200	
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,600	18,100	500	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	287,500	287,000	500	
営業利益	3,300	1,500	1,800	
経常利益	4,200	2,700	1,500	
当期純利益	2,200	1,300	900	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前年比)
ネットタイム	▲14.4%	▲12.1%	▲11.4%	▲10.3%	
ローカルタイム	▲10.4%	▲9.3%	▲8.8%	▲8.2%	
スポット	▲2.4%	▲4.6%	▲4.0%	▲5.2%	
放送収入合計	▲8.3%	▲8.3%	▲7.7%	▲7.7%	

セグメント別業績予想

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	316,700	315,800	900	5,700	4,000	1,700
制作	49,800	50,400	▲600	2,000	2,500	▲500
映像音楽	49,500	53,700	▲4,200	1,400	1,600	▲200
生活情報	135,400	138,000	▲2,600	1,100	1,800	▲700
広告	41,000	40,700	300	300	300	0
都市開発	84,100	84,400	▲300	10,200	10,200	0
その他	26,000	26,600	▲600	700	700	0
調整額	▲65,700	▲65,600	-	200	200	-
連結	636,800	644,000	▲7,200	21,600	21,300	300

《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

フジテレビの業績

フジテレビ 売上高・営業費用内訳

(単位:百万円)

	第3四半期			9ヶ月累計		
	2015年 10月～12月	2014年 10月～12月	増減率	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
放送事業収入	63,100	67,041	▲5.9%	186,637	198,148	▲5.8%
放送収入	54,519	59,018	▲7.6%	161,618	174,369	▲7.3%
その他放送事業収入	8,580	8,022	7.0%	25,019	23,778	5.2%
その他事業収入	8,068	10,391	▲22.3%	31,160	36,263	▲14.1%
売上高合計	71,168	77,432	▲8.1%	217,798	234,411	▲7.1%
放送事業原価	41,605	44,071	▲5.6%	129,609	133,554	▲3.0%
その他事業原価	5,886	7,735	▲23.9%	25,689	30,086	▲14.6%
販売費・一般管理費	19,738	20,791	▲5.1%	59,577	61,916	▲3.8%
営業利益	3,938	4,834	▲18.5%	2,921	8,853	▲67.0%

	第3四半期		9ヶ月累計	
	2015年 10月～12月	前年比	2015年 4月～12月	前年比
ネットタイム	22,728	▲13.1%	72,410	▲10.0%
ローカルタイム	3,632	▲8.3%	10,573	▲7.5%
スポット	28,158	▲2.6%	78,634	▲4.6%
放送収入合計	54,519	▲7.6%	161,618	▲7.3%

(単位:百万円)

スポット収入業種別動向 2015年10月～12月 ※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比	業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	15.7%	16.1%	▲6.0%	衣料・身回品・雑貨	5.0%	5.3%	▲8.9%
通信	10.9%	12.8%	▲17.5%	金融・保険	4.9%	5.1%	▲6.8%
食品	9.7%	9.2%	1.8%	自動車・関連品	4.2%	6.8%	▲40.2%
医薬品・医療用品	7.6%	6.4%	14.0%	家電・AV機器	3.8%	2.9%	25.0%
事務・精密・光学機器	7.0%	5.2%	30.0%	交通・レジャー・観光	3.4%	3.7%	▲11.2%
非アルコール飲料	6.3%	5.5%	11.0%	アルコール飲料	1.8%	2.0%	▲13.8%
流通・小売業	6.1%	4.7%	25.6%	不動産・住宅設備	0.9%	1.3%	▲30.3%
エンタテインメント	5.6%	5.5%	▲2.6%	エネルギー・機械	0.6%	0.4%	42.0%
外食・各種サービス	5.1%	6.1%	▲18.8%	その他	1.3%	1.0%	28.3%

■キッズ、ティーン、20代～40代から高い支持を獲得する番組



2014年秋スタート 月曜20時
『痛快TV スカッとジャパン』
キッズからの高い支持を
きっかけに視聴者層が拡大



月曜21時ドラマ
各クールのドラマが
ティーン層から高い支持



2014年春から日曜10時へ
『ワイドナショー』
20代から40代の高い支持
を集め視聴率が上昇



2015年秋スタート 日曜19時
(3時間のスペシャル枠)
『日曜ファミリア』
キッズ、F2などファミリー層
に人気の単発企画を放送

(単位:億円)

	2015年度	2014年度	増減率
第1四半期	222	260	▲14.6%
第2四半期	273	256	6.7%
上期	495	516	▲4.0%
第3四半期	228	251	▲8.9%
累計	723	767	▲5.7%
第4四半期		240	
下期		491	
通期		1,007	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

■ その他事業

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減額
その他事業収入	31,160	36,263	▲5,102
イベント	7,986	13,552	▲5,565
映画	6,710	6,048	661
ビデオ	2,221	2,740	▲519
MD	4,312	5,188	▲875
デジタル	5,931	4,980	951
その他	3,999	3,752	246

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減額
その他放送事業収入	25,019	23,778	1,241
番組販売	13,488	13,706	▲218
CS放送・その他	11,531	10,071	1,459

イベント事業

■シルク・ドゥ・ソレイユ 「トーテム」

東京公演 2月3日開幕
大きな貢献を期待



大阪、名古屋、福岡、仙台
へ巡演予定(2017年まで)

■今後も多彩な イベントを企画

- ◆TDKオーケストラコンサート2016
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
来日公演 指揮:サイモン・ラトル
5月11日～5月15日



- ◆特別展 黄金のアフガニスタン
-守りぬかれたシルクロードの秘宝-
4月12日～6月19日



- ◆デトロイト美術館展
大西洋を渡ったヨーロッパの名画たち
2016年4月27日～2017年1月21日
(東京 2016年10月7日～)

映画事業

■2015年度 話題の作品を多数公開

HERO

「HERO」
2015年邦画実写興行収入
ランキング首位を獲得
興行収入46億円を記録



「海街diary」
国内外で高い評価
31部門の賞を獲得
DVDや放送権の販売
に寄与 今後も期待

興収16億を記録



「信長協奏曲」
アニメ、連ドラ、映画
のマルチプロジェクト
が大成功

興収18億突破(公開10日間)

■今後も幅広いラインナップで期待

3月25日	暗殺教室～卒業編～ 興収27億円を記録した実写映画版第2弾 出演:山田涼介 二宮和也 椎名桔平 他
5月21日	海よりもまだ深く 「海街ダイアリー」の是枝監督オリジナル最新作 出演:阿部寛 樹木希林 真木よう子 他
6月4日	高台家の人々 人気少女漫画を実写映画化 出演:綾瀬はるか 斉藤工 他
7月23日	ONE PIECE FILM GOLD 超人気アニメのシリーズ第13弾 前作興収68億円を記録
9月	四月は君の嘘 人気コミックを実写映画化、アニメ化でも話題に 出演:広瀬すず 山崎賢人 他
10月	グッドモーニングショー 『踊る』シリーズ 君塚良一監督・脚本の最新作 出演:中井貴一 長澤まさみ 他

番組配信（デジタル事業）

ユニークな配信プラットフォームとして着実に成長

- 番組、映画、アニメ等の自社コンテンツに加え、配信オリジナルコンテンツやサービスを拡充 有料会員の定着率がアップ

配信オリジナルドラマ
「グッドモーニング・コール」



2/12～配信開始

電子コミック・書籍の販売好調
ドラマ、アニメ原作など

有料会員（月額300円～）は
人気雑誌67誌を読み放題



- 広告型見逃し配信「プラス7」で利用者増

地上波、BS番組を放送直後から7日間無料配信
有料サービスへの送客効果を発揮

ネット配信での新たな広告モデルの開発も狙う

ゲーム（デジタル事業）

- 自社開発・運営ゲームが安定して収益貢献

提携先プラットフォームの拡大で
一層の増収を目指す

新タイトルの企画・開発も進行中



ロングランヒット
「テルマエ・ロマエ」

- 協業開発の新作ゲームがヒット
「ダービーロード presented by みんなのKEIBA」

50万ダウンロード突破

スポーツ番組との連携で差別化
フジテレビアーカイブの名レース映像も多数活用

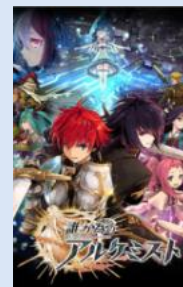


(株)Fuji&gumi Games ※フジ・スタートアップ・ベンチャーズ79%出資会社

新作アプリ第2弾「誰ガ為のアルケミスト」

事前登録者数が30万人を突破
ユーザー待望の配信がスタート(1/28～)
300万ダウンロード「ファントム オブ キル」
に続くヒットを狙う

第3弾「シノビナイトメア」も今春配信予定



フジテレビ以外の 主要子会社の業績

放送事業 (BSフジ)

- 看板番組「プライムニュース」(月-金 20時~22時)を核に、つづく22時台への新番組投入でGP帯ラインナップを強化

15年10月スタート 22時台の新番組が好評



水曜22時放送
「クイズ！脳ベルSHOW」

新たな視聴者層を開拓

- 大型単発番組も貢献、タイムセールスが牽引し増収
- 引きつづき、新番組・新企画の開発に注力、タイムテーブルを強化
効率的なコスト運用も継続

映像音楽事業 (ポニーキャニオン)

- アニメなど人気作品の製作に参画
テレビ放送、劇場映画、イベント、ネット配信、MDなど多角的な展開で収益の最大化を目指す



「進撃！巨人中学校」
進撃の巨人の公式スピンオフ
作品をアニメ化

Blu-ray/DVD
1/20リリース

グッズ販売も好調



「響け！ユーフォニアム」
テレビアニメ
続編制作が決定

ファンイベントの開催や
4月には劇場版も公開予定



「映画 ハイ☆スピード！
-Free! Starting Days-」大ヒット上映中

人気アニメ「Free!」の
原案作品を劇場アニメ化
大ヒットを記念してスペシャルイベントも開催

- 従来のパッケージ(DVD、CD)ビジネスはより収益性を重視、リリース規模を最適化

生活情報事業 (ディノス・セシール)

➤ セシール事業 施策が奏功し業績改善続く
暖冬の影響を受けながら大幅な増益

- カタログ、ウェブデザインを刷新
リニューアルしたページの商品売上が向上
- 品質と機能性を重視した高価格帯商品が人気
引き続き新商品の開発に注力
- 製造原価低減、効率的販促で収益力アップ



デザイン、紙質のクオリティをアップ



動画を活用したブランドイメージの向上も

➤ ディノス事業 テレビ通販が好調
商品企画力と伝えるノウハウを高め大きな増収

都市開発事業 (サンケイビル／グランビスタ)

【サンケイビル】

➤ ビル賃貸 堅調 住宅販売も好調

高付加価値・中規模オフィスビル
「S-GATE」シリーズ
第一号ビル(赤坂)が満室でスタート



➤ 需要が高い都心の好立地に狙いを絞り
高機能オフィスビル、都市型ホテル、賃貸
レジデンスを開発 安定した成長を図る

【グランビスタ ホテル&リゾート】

➤ 札幌の主要ホテルを中心に引きつづき好調
インバウンド需要が業績を押し上げ

■ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	10,803	12,255	▲11.8%
営業利益	89	213	▲58.2%
経常利益	172	207	▲17.1%
当期純利益	150	178	▲16.0%

■ ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	25,716	30,228	▲14.9%
営業利益	▲277	▲211	-
経常利益	▲148	▲50	-
当期純利益	▲487	▲103	-

■ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	12,841	11,321	13.4%
営業利益	1,931	2,028	▲4.8%
経常利益	1,964	2,063	▲4.8%
当期純利益	1,295	1,313	▲1.3%

■ ディノス・セシール(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	90,738	89,115	1.8%
営業利益	1,729	39	-
経常利益	1,774	153	-
当期純利益	1,561	31	-

■ クオラス(広告事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	30,643	33,735	▲9.2%
営業利益	246	410	▲40.0%
経常利益	310	500	▲38.1%
当期純利益	251	476	▲47.3%

※2014年10月の合併前は、クオラスと協同広告の合計

■ グランビスタ ホテル&リゾート(都市開発事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	22,417	-	-
営業利益	2,766	-	-
経常利益	2,363	-	-
当期純利益	1,830	-	-

※2015年4月から連結子会社

■ サンケイビル(都市開発事業)

(単位:百万円)

	2015年 4月～12月	2014年 4月～12月	増減率
売上高	27,875	21,799	27.9%
営業利益	2,588	3,426	▲24.5%
経常利益	1,852	2,643	▲29.9%
当期純利益	1,080	1,706	▲36.7%

(単位:億円)

		2015年度		2016年度 通期 (計画)
		4月～12月 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	398	562	387
	フジテレビ	40	70	75
	都市開発事業	333	450	288
	フジ・メディアHD	2	4	5
減価償却費	連 結	146	202	206
	フジテレビ	65	88	88
	都市開発事業	35	52	56
	フジ・メディアHD	17	24	24

- P. 16 : Photos: OSA Images Costumes: Kym Barrett © 2010 Cirque du Soleil © 2015 Fuji Television
- P. 16 : © Holger Kettner
- P. 16 : 所蔵元: アフガニスタン国立博物館蔵 © NMA / Thierry Ollivier
- P. 16 : フィンセント・ファン・ゴッホ《自画像》1887年 油彩、板に貼り付けたカンヴァス City of Detroit Purchase
- P. 16 : © 2015 フジテレビジョン ジェイ・ドリーム 東宝 FNS 27社
- P. 16 : © 2015 吉田秋生・小学館 / 「海街diary」製作委員会
- P. 16 : © 2016 フジテレビジョン 小学館 東宝 FNS 27社
- P. 17 : © 高須賀由枝 / 集英社・フジテレビ
- P. 17 : © MY by eb! © 2012 F / T / D / E
- P. 17 : © フジテレビジョン / AltPlus Inc.
- P. 17 : © Fuji&gumi Games
- P. 19 : © 中川沙樹・諫山創・講談社 / 「進撃！巨人中学校」製作委員会
- P. 19 : © 武田綾乃・宝島社 / 『響け！』製作委員会
- P. 19 : © 2015 おおじこうじ・京都アニメーション / ハイスピード製作委員会